

町職員の人事行政運営状況を公表

町職員の給与は、国の制度に準じて町の条例・規則で定められています。
ここでは職員の給与、各種手当、勤務状況や特別職の報酬などをお知らせします。

問い合わせ
総務課職員係
(019-611-2703)

○職員の採用・退職の状況

採用(令和7年度)	退職(令和7年度)	採用(令和8年度)
21人	12人	12人

※退職（令和 7 年度）には、年度途中に退職の 2 名を含みます。

○職員数の状況(各年4月1日現在)

会 計	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
	令和7年	令和8年		
一般会計	176人	180人	4	強化のため
企業会計	11人	10人	△1	内定辞退者が生じたため
計 ()は条例定数	187人 (200)	190人 (200)	3人	

○人件費の状況(令和7年度全会計分決算)

住民基本台帳 人口(年度末)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A×100)
25,961人	22,253百万円	1,072百万円	4.8%

ここに示す人件費は一般会計・企業会計の全会計に属する職員の給与などの総額です。このうち給与費とは、基本となる給料に各種手当を加えたものをいいます。

○職種別・学歴別初任給および経験年数別平均給料月額

○人事評価の状況(令和7年度分)

区 分		初任給	平均給料月額 (平均年齢)	対象者	170 人 ※新採用および休職(病休含む)などの職員を除く					
一般行政職	大学卒	225,600円	305,600円 (37歳3月)	評価 結果	特に 優秀	通常より 優 秀	通常	通常より 物足りない	はるかに 及ばない	
	高校卒	200,300円								
労務職	高校卒	198,200円	289,000円 (50歳9月)	能力評価	0.6%	13.5%	81.2%	4.1%	0.6%	
				業績評価	0.6%	16.5%	80.6%	1.8%	0.6%	

○特別職の報酬など(令和8年4月1日現在)

区 分	報酬など月額	期末手当
町 長	770,000円	3.50月分 加算措置 15%
副町長	599,000円	
教育長	565,000円	
議 長	323,000円	
副議長	258,000円	
議 員	240,000円	

○一般行政職の級別職員数(令和8年4月1日現在)

区 分	代表的な職名	職員数	構成比
1級	主事	48 人	26.7%
2級	主任主事	34 人	18.9%
3級	主査	33 人	18.4%
4級	係長・主任主査	31 人	17.2%
5級	課長補佐	17 人	9.4%
6級・7級	課長	17 人	9.4%
計		180	100.0%

職員に適用される給料の級は、経験年数や責任の度合いにより区分されています。上記以外の労務職については、1 級から 4 級に区分されています。

○給与費の状況(令和7年度全会計分決算)

職員数 (A)	給 与 費			1 人あたり 給与費 (B/A)
	給 料	各種手当	計 (B)	
187人	67,437万円	39,759万円	107,196万円	573万円

○ラスパイレス指数※の状況(各年4月1日現在)

区 分	令和 6 年	令和 7 年
矢巾町	96.0	97.0
県内町村平均	95.5	96.0
全国町村平均	96.4	96.7
県内市町村平均	97.0	97.3

※国家公務員の給与水準を100とした場合の、地方公務員の給与水準

○福祉および利益の保護の状況

- ◇**職員の健康管理**
全職員を対象とした定期健康診断やストレスチェックを実施しています。
- ◇**公務災害補償の状況**
令和 7 年度 認定件数 1 件
- ◇**勤務条件に関する措置の要求および不利益処分に関する審査請求の状況(令和7年度)**
新規および継続の件数 1 件

○分限処分および懲戒処分の状況(令和7年度分)

区 分	人 数
分 限	0人
懲 戒	1人

職員は全体の奉仕者として、地方公務員法・矢巾町職員服務規程により守るべき義務が定められています。今後も高い倫理性を持って責務の遂行にあたります。

○一般職の手当

◇期末手当、勤勉手当（令和7年度）

区 分	6 月期	12 月期	計
期 末	1.250 月分	1.275 月分	2.525 月分
勤 勉	1.050 月分	1.075 月分	2.125 月分

◇時間外勤務手当

区 分	令和 6 年度	令和 7 年度
支給総額	58,769千円	70,226千円
職員1人当たり支給年額	343千円	408千円

◇扶養手当、住居手当、通勤手当（令和8年4月1日現在）

区 分	内 容	支給職員数	金額(月額)
扶養手当	1 子	53人	13,000～18,000円
	2 父母など		6,500円
住居手当	1 借家・アパート居住者 (家賃16,000円以上の場合、額に応じて)	51人	17,500円～28,000円
通勤手当	1 交通機関等利用者(低廉な定期券価格により一括支給)	5人	6カ月定期による支給
	2 自家用車等利用者(片道2 ^{キロ} 以上の距離区分に応じて)	134人	2,700円～66,400円

◇特殊勤務手当（令和7年度分決算）

職員全体に占める手当支給対象職員の割合	0%
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	0円
手当の種類(手当数)	3種類
手当の内訳…災害応急対策等作業等手当、防疫作業手当 など	

◇退職手当（令和8年4月1日現在）

区 分	年 数	自己都合	勧奨・定年
支給率	勤続20年	19.66950月分	24.586875月分
	勤続25年	28.03950月分	33.27075月分
	勤続35年	39.75750月分	47.70900月分

○勤務条件の状況

◇勤務時間

勤務時間は1週につき38時間45分、1日につき7時間45分（休憩時間を除く）です。
勤務時間の割り振りは午前8時30分～午後5時15分です。（勤務場所や職種によって異なる場合があります）

◇その他の休暇

年次有給休暇以外に、特別休暇として夏季休暇（4 日間）、病気休暇、出産や慶弔に関する休暇などが認められています。

◇年次有給休暇の取得状況（令和7年）

総付与日数 (a)	総使用日数 (b)	対象職員数 (c)	平均使用 日数(b/c)	消化率 (b/a)
6,494日	1,919日	183人	10.5日	29.6%

◇育児休業の取得状況（令和7年度）

区 分	男性	女性	計
新たに取得した職員	5人	5人	10人
新たに取得可能となった職員	4人	5人	9人

○職員研修の実施状況（令和7年度）

研修区分	受講者	主な研修内容
職場内研修	232人	新採用職員研修、職員基礎研修、評価者研修 など
派遣研修	149人	市町村職員研修協議会研修、市町村アカデミー など
計	381人	

クマを
寄せ付けない
4つの対策



秋はクマの活動が活発なため、人里に寄せ付けない対策が必要です。

生ごみを外に置かない

生ごみや油類もクマを引き寄せます。クマが出没しやすい場所ではご注意ください。

草刈りで見通し良く

見通しが良い環境は、クマにとって通りにくい場所です。庭や地域の草刈りなどを行いましょう。

実のなる木は早く処理

クリやカキなど実のなる庭木は、早期に実を採る、伐採する、トタンを巻くなどの対策を。

農地は電気柵で囲う

電気柵資材への補助金制度がありますので、産業観光課へお問い合わせください。

万が一
クマに
出会ったら

背を向け走って逃げない。

目を離さず、静かにゆっくり後ずさる。

攻撃してきたら両腕で顔や頭を覆い、地面に伏せる。

風向きに注意して撃退スプレーを使う。

町のLINEで
クマ情報入手



問い合わせ
産業観光課農林振興係
(019-611-2604)